

プログラム

Program

日本ペインクリニック学会第6回関西支部学術集会

Glocalization of pain management

プログラム

第1会場

大阪国際交流センター 2階(さくら東)

9:50 ~ 10:00

開会挨拶

会長：藤原 亜紀(奈良県立医科大学 麻酔科)

10:00 ~ 10:50

教育セミナー1

座長：川本 修司(京都大学医学部附属病院 麻酔科)

「抗血栓療法中の患者に対する神経ブロック 休薬しますか？それとも継続しますか？」

演者：松成 泰典(大阪暁明館病院 麻酔科)

11:00 ~ 11:50

教育セミナー2

座長：岩元 辰篤(近畿大学 麻酔科学講座)

「ペインクリニック診療に使える全人的医療の視点」

演者：水野 泰行(関西医科大学 心療内科学講座)

共催：株式会社ツムラ

12:20 ~ 13:15

ランチョンセミナー1

座長：上野 喬平(神戸大学大学院医学研究科外科系講座 麻酔科学分野)

「進化する片頭痛診療とその課題 ～ CGRP 関連薬剤が魅せる効果を最大限生かすには～」

演者：小原 啓弥(南奈良総合医療センター 脳神経内科)

共催：第一三共株式会社

13:30 ~ 14:20

教育セミナー3

座長：谷口 彩乃(京都第一赤十字病院 緩和ケア内科)

「ペイン科でのSGBとリハビリテーションの統合的アプローチによる顔面神経麻痺治療」

演者：武富 麻恵(昭和医科大学 麻酔科)

共催：丸石製薬株式会社

14:30～16:30

シンポジウム

【肩こりに対する集学的アプローチ】

座長：山崎 亮典（公立大学法人和歌山県立医科大学 麻酔科学講座）

「肩こり 総論と薬物療法」

演者1：渡邊 恵介（奈良県立医科大学附属病院 ペインセンター）

「肩こりに対する神経ブロック療法」

演者2：深澤 圭太（医療法人舜日会 ふかざわ痛みのクリニック）

「心理療法ー心理職の立場からみた身体科で有用な心療内科的エッセンス」

演者3：上田 健斗（関西医科大学 心療内科学講座）

「肩こりに対する理学療法の科学と臨床：国際エビデンスと日本の特性からの考察」

演者4：松原 貴子（神戸学院大学 総合リハビリテーション学部）

共催：久光製薬株式会社

16:40～16:50

次期会長挨拶

次期会長：岩元 辰篤（近畿大学 麻酔科学講座）

閉会

会長：藤原 亜紀（奈良県立医科大学 麻酔科）

第2会場 大阪国際交流センター 2階（小ホール）

10:00～10:50

一般演題1【腰下肢痛1】

座長：大屋 里奈（京都府立医科大学 麻酔科学教室）

「SCS、理学療法、神経ブロックを組み合わせることで改善した慢性疼痛の一例」

演者1：又野 祥輝（大阪大学大学院医学系研究科 麻酔・集中治療学教室）

「疼痛感作指標に基づく運動療法の効果予測モデル：決定木分析による検討」

演者2：服部 貴文（神戸学院大学 総合リハビリテーション学研究科）

「サルコペニアによる運動誘発性鎮痛の低減機序：内因性疼痛性抑制機能を介した媒介分析」

演者3：山口 修平（済衆館病院 リハビリテーション技術科）

「仙骨領域の帯状疱疹感染によってElsberg症候群が生じた一例」

演者4：徳永 友里（大阪医科薬科大学 麻酔科）

「疎経活血湯が奏功した下肢血行再建術後残存疼痛の一症例」

演者5：田原 慎治（関西医科大学 麻酔科学講座）

「腰部交感神経節ブロックで疼痛緩和が得られた強皮症に伴う難治性下肢潰瘍の一例」

演者6：目黒 匠（大阪公立大学医学部附属病院）

11:00～11:50

一般演題2【慢性一次性疼痛】

座長：石本 大輔（兵庫医科大学 麻酔科）

「運動誘発性鎮痛の個人差に関与する末梢機序：骨格筋の役割」

演者1：大賀 智史（神戸学院大学 総合リハビリテーション学部）

「フェンタニル静注試験によるオピオイド有効性評価が治療に有用であったCRPSの1例」

演者2：岡田 卓也（神戸大学医学部附属病院 麻酔科）

「複合性局所疼痛症候群に対して早期の脊髄電気刺激療法が著効した2症例」

演者3：中村 大輝（高槻会高井病院 ペインクリニック外科）

「うつ病患者の腰下肢痛に漢方治療が奏功した1例」

演者4：中西 美保（滋賀医科大学 麻酔科学講座）

「市販薬の効果で有効な治療薬が判明した1症例」

演者5：村谷 忠利（洛西シミズ病院 麻酔科）

「高齢者における低栄養と疼痛感受性の関連」

演者6：桑木 郁武（本山リハビリテーション病院 リハビリテーション科）

12:20～13:15

ランチョンセミナー2

座長：高雄 由美子（兵庫医科大学病院 麻酔科）

「脊髄刺激療法の新たなパラダイムシフト：サステナブルな痛み診療を目指して」

演者：松田 陽一（大阪大学大学院医学系研究科 麻酔・集中治療医学教室）

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

13:30～14:20

一般演題3【腰下肢痛2】

座長：木本 勝大（ベルランド総合病院 麻酔科）

「右大腿前面痛に超音波ガイド下右仙腸関節ブロックが有効であった1症例」

演者1：西村 杏香（一般社団法人住友病院 麻酔科）

「肛門部癌術後の慢性肛門部痛に対して陰部神経パルス高周波療法が有効であった一例」

演者2：櫻井 洸太郎（京都大学医学部附属病院 麻酔科）

「当科で経験した椎間板内パルス高周波治療11症例について」

演者3：中村 大輝（高清会高井病院 ペインクリニック外科）

「透視下腰部神経根ブロック施行中の予定外くも膜下（硬膜下）麻酔の1例」

演者4：永井 義浩（京都府立医科大学 麻酔科学教室）

「経皮的硬膜外癒着剥離術中に造影剤の水平液面状貯留を認めた10症例の画像評価」

演者5：橋爪 圭司（社会医療法人高清会高井病院 ペインクリニック外科）

「くも膜下カテーテル鎮痛におけるカテーテル先端位置の検討」

演者6：上原 圭司（近畿大学医学部附属病院 麻酔科）

14:30～15:20

一般演題4【頭部頸上肢痛】

座長：辻川 翔吾（大阪公立大学大学院医学研究科 麻酔科学講座）

「当院における脳動脈解離の経験」

演者1：岩田 敏男（岩田ペインクリニック内科）

「手術と定位照射後に痛みが遷延した特発性三叉神経痛に対する三叉神経節ブロックの経験」

演者2：大屋 里奈（京都府立医科大学 麻酔科学教室）

「脳卒中後肩関節つの発症予防における疼痛感作の関与：症例報告」

演者3：山田 良（岸和田リハビリテーション病院）

「腕神経叢多発神経鞘腫による神経障害性疼痛に脊髄刺激療法が有効であった1例」

演者4：吉井 澄佳（兵庫医科大学病院）

「在宅および緩和ケア病棟での管理を前提としたデバイスの模索」

演者5：上原 圭司（近畿大学医学部附属病院 麻酔科）

15:30～16:20

教育セミナー4

座長：中西 美保（滋賀医科大学 麻酔学講座）

「漢方×AIによる疼痛診療の可能性」

演者：佐野 博昭（大阪医科薬科大学 麻酔科・ペインクリニック）

共催：三和生薬株式会社

第3会場 大阪国際交流センター 2階(さくら西)

10:00 ~ 12:00

ハンズオンセミナー

超音波ガイド下神経ブロック

コーディネーター:

田中 暢洋(奈良県立医科大学附属病院 麻酔科)

コースリーダー:

植松 弘進(市立池田病院 麻酔科)

テーマ:

◇膝の神経ブロック(膝関節注入 内転筋管ブロック)

◇胸椎傍脊椎領域ブロック(ESPB ~ ITPB ~ PVB)

◇腕神経叢ブロック・頸部神経根ブロック

◇穿刺技術指導

インストラクター:

植松 弘進(市立池田病院 麻酔科)

木田 健太郎(神戸大山病院 麻酔科)

博多 紗綾(日本生命病院 麻酔科)

櫻井 洸太郎(京都大学医学部附属病院 麻酔科)

共催: 富士フィルムメディカル株式会社

ビー・ブラウンエースクラブ株式会社

13:30 ~ 15:30

ハンズオンセミナー

超音波ガイド下神経ブロック

コーディネーター:

田中 暢洋(奈良県立医科大学附属病院 麻酔科)

コースリーダー:

波多野 貴彦(石切生喜病院 麻酔科)

テーマ:

◇膝の神経ブロック(膝の関節注入、内転筋間ブロックなど)

◇肩甲上神経ブロック、腋窩神経ブロック

◇三叉神経末梢枝~耳介側頭神経ブロック

◇腰椎椎間関節ブロック、仙腸関節ブロック

インストラクター:

波多野 貴彦(石切生喜病院 麻酔科)

石尾 純一(いしお痛みのクリニック)

旭爪 章統(関西医科大学附属病院)

上田 浩平(淀川キリスト教病院 麻酔科)

共催: コニカミノルタジャパン株式会社

ビー・ブラウンエースクラブ株式会社